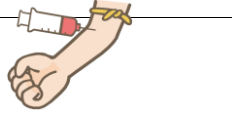


人工股関節置換術を受ける患者さんへ



患者名		様		担当医		担当看護師					
経過	入院日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5～7日目	術後8～14日目	術後15日目～
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/ ～ /	/ ～ /	/
患者の達成目標	・手術の必要性が理解でき手術を受け入れることができる ・不安の軽減ができ、心身ともに体調が整う			・体温、脈、血圧が安定する	・内服薬等で痛みを軽減し、苦痛なく生活やリハビリを行うことができる ・合併症(血栓・麻痺)がなく経過できる ・脱臼しない姿勢を理解することができる ・筋力低下を予防するために痛みのない範囲でリハビリが実施できる					・内服薬等で痛みを軽減し、苦痛なく生活やリハビリを行うことができる ・転倒しないように安全にリハビリを進めることができる ・日常生活の注意点を理解し、退院に向けて自宅の準備が整う ・心身、環境ともに準備が整い、退院または転院できる ・脱臼しない姿勢を理解することができる	
	治療処置			・術着に着替えます ・血栓予防のために病院で準備した弾性ストッキングを履きます(看護師が行います)	・足の血流を促すため空気圧の機械で足を圧迫します ・患部の炎症を抑えるため、氷嚢で冷やします	・医師が毎日診察します					・術後10～14日目を目途に手術創の保護材を外します
検査	・外来で採血あります				・採血があります(貧血時輸血を行うことがあります)				・術後7日目に採血・レントゲンがあります	・術後14日目に採血・レントゲンがあります	
薬剤	・普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすでに用意できない場合があります)		・飲むように指示があった薬だけを飲みます(看護師がお持ちします)	・持続点滴と抗生物質の点滴を行います ・背中に鎮痛剤のチューブが入ることがあります	・抗生物質の点滴を行います ・医師が背中に入っている痛み止めのチューブを抜きます ・普段のんでいる薬を再開します ・鎮痛薬の内服を開始します	・血液をサラサラにするためのお薬を開始します	～ 合併症予防のために ～ ★看護師が定期的に確認します。 【 1. 血栓 】 からだの血管の中でできた血の塊のことを血栓といいます。血栓が血流にのって大きな血管を詰まらせることがあり、肺の血管が詰まると息が苦しくなることがあります。手術後はベッド上で過ごす時間が長い ため、足の血流が悪くなり血栓ができやすいといわれています。そのため、弾性ストッキングを履き、フットポンプを付け、ベッド上でのリハビリに励みましょう。血を塊にくくするためにお水をたくさん飲みましょう。肺の血流を促すため、深呼吸をしましょう。 【 2. 麻痺 】 足の向きや置き場が悪かったり、枕による固定を強くしすぎたりすることで神経が圧迫され、足の親指と人差し指の間が痺れる、膝の外側に痛みを感じる、足の指を反らすことができない、などの麻痺症状が出る ことがあります。				
食事	・食事があります		・別紙で説明します	・お腹の音、おならの有無を確認したあと、お水が飲めます	・朝食から食事を再開します						
安静活動	・特に制限はありません 痛みがある場合には杖や車いすを用意します 深呼吸、車いす・歩行器練習、足上げ運動を行いましょう			・ベッド上安静です	・病室でリハビリを行います	・車いすでリハビリ室へ行き、立ち上がりや歩く練習を始めます				・特に制限ありません	
排泄	・特に制限はありません 痛みにあわせて身障者用トイレ等を使用します			・手術中に尿管を入れます	・状況に応じて、尿管は抜きます。 ・車いすでトイレに行き排便します	・特に制限はありません					
清潔	・シャワー浴できます		・シャワー浴はできません		・看護師が体を拭きます(術後1日目、3日目) ・洗面用の蒸しタオルを朝、夕お渡しします				・手術創を覆ってシャワー浴できます(初回は看護師が付き添います)		
患者家族への説明	・担当医、麻酔医が手術、麻酔について説明し、同意書をお渡します ・手術部位の誤りがない様、手術の部位に医師がペンで印をつけます ・看護師が入院、手術準備について説明します ・マニキュア、ジェルネイルは入院前に落としてください ・入院中、転倒・転落に注意して下さい		・手術中、ご家族に貴重品の管理をお願いします ・手術待合室は本館3階にあります	・医師が術後(脱臼予防等)の説明をします	・痛みが強くなったときには看護師へお知らせ下さい ・転倒防止のため、移動が安定するまでは看護師が同行します(必ずお知らせ下さい) ・尿管を抜いた後、数時間あるいは数日経って残尿感や尿が出づらいことがあれば看護師に知らせて下さい ・脱臼予防のため、枕を股に挟んで寝返りをうつ、座る、などの動作を練習します					・シャワー浴の注意点について看護師と確認します	・医師、薬剤師が退院後の生活やお薬に関する説明をします ・わからないことがあればお尋ね下さい

※この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により手術後の経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。
※ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。